

年 度 評 価 シ ー ト

課名 中山間地振興課

施設の名称 日影沢親水園	指定管理者名 企業組合 魚魚の里
1 履行状況	
(1) 目標達成 ア 3年後（令和7年度）の利用者数（竿数） 目標値 4,830 人、実績値 4,242 人（前年度 4,756 人） 令和7年度時点での達成率 87.8% 【参考】令和元年度（コロナ前） 実績値 3,801 人 (2) 施設利用状況 ア 利用者数（竿数） 4,242 人（前年度 4,756 人）（前年度比 89.2%） (3) 人員配置状況 パート：平日2人、土日祝日2～6人 ※繁忙により変動 (4) 業務実施状況 静岡市日影沢親水園条例第13条に規定する各種事業について、業務仕様書及び事業計画書に従って実施されている。 主な事業は次のとおり。 ア 入園管理 イ 利用者に対する業務 ウ 施設設備の維持管理業務 ほか 【検証・分析等】 令和7年度の利用者数（竿数）は4,242人で、前年度の4,756人と比較して約89.2%と10%程度減少しており、特に第3四半期に前年度比63.1%まで利用者数が減少している。これは連休や週末の雨天率が高かった10・12月に利用者数が大きく減少したためであると思われる、梅ヶ島地域の他施設についても同様の傾向にある。 施設の維持管理については、取水口の整備・管理や釣り池の清掃、またサギやカワウなどの鳥害対策などを適宜行い、釣り池を始めとした施設全般の維持管理に努めている。 誘客策としては、主にInstagramを活用した情報発信を行っており、アンケートにおいて施設を知ったきっかけとして最も割合が大きいのがInstagramとなっていることから、新規利用者の獲得に一定の効果が見られていると評価できる。 また、施設独自のイベントは実施に至らなかったとのことであったが、近隣の梅ヶ島新田温泉と連携したイベントを実施したり、温泉郷まつりや赤水の滝ライトアップなどの各種イベント開催の際には、各主催者と協力して特産品であるアマゴを紹介・提供するなど、当該施設の周知を図るとともに、梅ヶ島地域全体の振興に寄与した。 【確認結果】 ○：協定書等の内容が適正に履行されている。	

2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等） 【具体的な意見・要望の内容と対応状況】 意見等：料金形態がわかりづらい。 対応等：料金看板の再設置を行うとともに、スタッフによる声かけ、説明を行った。 【検証・分析等】 軽微な要望に対しては即時に対応し、料金設定等、即時に対応ができないものについては、利用者に対して丁寧な説明を行うとともに必要に応じて市と協議を行うなど、良好な対応がなされているといえる。 【確認結果】 ○：適切に対応し、改善すべき事項は対応済み、又は改善に向けて作業中である。
3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価 （1）利用者満足度調査 施設運営の参考とするため、利用者を対象にアンケート調査を実施した。 【調査結果】 回答者総数：19件 「満足」「やや満足」と回答した割合 ① 設備について 89.5%（前年度 82.6%） ② スタッフについて 89.4%（前年度 87.0%） 【検証・分析等】 2項目の平均値で算出した満足度は89.5%（前年度84.8%）であり、良好な評価を得ている。 また例年どおり、来訪者（アンケート回答の範囲に限る）のうち10代までの構成比が全体の約37%、30代までの構成比が全体の約78%を占めている。親子・家族連れで楽しめる施設であり、梅ヶ島地区において若年層に対する訴求力のある施設となっていることが分かる。 【確認結果】 ○：調査の結果が概ね良好である。 （2）市民アンケート 【確認結果】 －：未実施 （3）その他の調査 【確認結果】 －：未実施
4 指定管理者の経理状況の評価 【収支状況】 指定管理業務についての収支状況については、適正に執行されている。 【検証・分析等】 指定管理業務の収支状況は、令和6年度に380万円の支出超過となったことから、組織全体で改善に取り組み、令和7年度は19万円の赤字まで圧縮している。主には、昨年度支出超過の主な要因であった人件費を見直すため、職員の給与形態、労務管理などについて組織として見直しと各経費の精査を行った。これにより、概ね適正と言える

収支となっている。安定した施設運営の継続に向けて、引き続き見直しに努められたい。

【確認結果】

○：安定的な施設運営を行っており、また今後も継続できる見込みである。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	有

【検証・分析等】

《前年度モニタリング調査における改善協議事項》

前年度、次の点について改善協議を実施した。

- ・雇用契約書において「その他詳細はパートタイマー就業規則、その他諸規定による」としているが未配架であった。
- ・一部従業員について、雇用保険や時間外勤務の取扱い等、労務管理上の疑義が見られた。
- ・勤怠記録から、荒天時所定の閉館時間を待たず閉館している日が複数あった。
- ・浄化槽保守点検業務について、契約書及び実施結果報告書等の保存がされていなかった。

⇒いずれも年度内に是正確認又は現場責任者から対応完了している旨報告確認済み。

令和7年度は、昨年度と比較して10%程度の利用者減となった。前述したとおり、梅ヶ島地域においては他の市営施設においても第3四半期の利用者が減少していることから、特に天候等に左右されやすいことが分かる。

また、施設運営について利用者からは概ね高く評価されており、目立った苦情等もない。またInstagramを活用した情報発信を積極的に行っており、アンケートの調査範囲内において施設を知ったきっかけとして最も多いのがInstagramであったことから、効果的な取組であると言える。

さらに昨年度改善が必要であるとされた経理状況については、組織として1年間かけて改善に取り組んだ結果、ある程度適正な経理に近づいたとすることができる。引き続き、適正かつ安定した経営の維持に向けた見直しを継続するとともに、梅ヶ島全体の活性化を担う一因として、地域振興に向けた事業に取り組むよう期待したい。

【評価結果】

○：良好な管理運営であった。

※事務事故が発生したとき及びモニタリング調査において改善に向けた協議があったときは、必ず改善状況を記載すること。